

# 戸神山

2011年12月4日 リーダー:佐藤きよみ



▲山頂の集合写真

## 戸神山 リーダー：佐藤きよみ

12月4日、前日までの悪天候と打って変わり真っ青な空を見ながら、春日部観光館山さんの安全運転に20名が身を委ね冠雪した富士山を眺め赤、黄色の紅葉を愛でながら沼田の戸神山を目指しました。ムムム、登山口辺りで細かい雨。こんなはずではと思いましたが当地はやはり午前中は雨と予報されていたようです。皆、防寒具を身につけ標識に従い登り始めました。たいした降りではなく途中で合羽は脱ぎましたが濡れ落ち葉と濡れ石で慎重に登りました。車窓からはきれいな三角形に見えましたがドッコイ、スリリングな山です。我々が急勾配の道を往きに選んだ理由もありますが少々の鎖場ありで3点確保と呼吸の取り方をしっかり頭に入れて登りました。出発して1時間15分 391メートルの頂上に全員無事到達できました。360度の大

展望は最高でした。眼下に見える山々が疲れを吹っ飛ばしてくれます。毎度お馴染みのシニアモデル勢揃いの記念撮影を済ませ下山はるんるん気分で下発知に。待っていてくれたバスに乗りりんご園にて試食&買い物。昼の時刻を過ぎていましたからここでのりんごはお腹の足しになつたのでは?それから望郷の湯で汗を流しお決まりのコースと相成りました。今回は新人ゲストさんも一人参加されましたが、遊友の紳士が過大な?!エスコート、をしてください安心して登頂出来たのではなかつたでしょうか?又、リーダーの私にも沢山のサポートを頂き感謝いたします。2011年を締めくくる山行がつつがなく終わりました事、本当に有難うございました。



▲雨の中準備体操



▲出発

## 体重が落ちません

登山前日（12月3日 夜）体重計に乗りました。（個人情報なので数値は明らかに出来ません）そして昨夜、再び乗りました。な、なんと増えているではありませんか？せっかく戸神山に登ったのに・・・

登山をしてスレンダーボディーになんていうのは私には無謀な考え方？

戸神山、とても楽しかった！会計係の鳴原さん、戸邊さん、ご苦労様でした。こんなに楽しい会計係りはいらっしゃらない。最高です。そしてリーダーの佐藤さん お疲れ様でした。皆さんとの時間 最高に楽しいです。（会社もこんなに楽しければ）また来年、いろいろな山に連れて行って下さい。《品川 弘》



▲登り途中の眺望

途中動物たちの木の彫刻が…



## 12月山行「戸神山」に参加して

今回の山は戸神山です。群馬百名山にも選定されている山で、見た目の形から三角山と呼ばれて土地の人々に親しまれている山です。また頂上に石尊祠が祀られているので石尊山とも呼ばれております。

昨日降っていた雨も止み、今日は晴天です。千間台を6：15に出発、途中のバスの中から雪化粧をした富士山がとても美しく見えました。群馬県に近づくにつれ浅間山や荒船山、榛名山、そして赤城山を眺めて関越道を進み、沼田インターを過ぎる頃、真正面に小さいながら急峻でピラミッド型の端正な山容が迫ってきました。戸神山です。バスが登山口にあるお墓の駐車場に着くと、太陽が出ているにもかかわらず雨が落ちてきました。カッパを着ての出発となりました。雨は小降りですが沼田地方は一日中こんな天気でした。

登り始めるとまもなく虚空蔵尊です。鳥居をくぐり石段を上ると、右に牛、左に虎の珍しい魔よけの狛犬がいると事前に調べました。この神社は沼田城から見ると丑寅の方角にあるからなのだと思います。しかし我々一行 20 名は、なんと石段は登らず虚空蔵尊をお参りせずに進んでしまいましたので心残りとなりました。

それ違った地元の方が、水晶が見つかるかもしれないと言っていたが、明治時代には、足尾銅山から流れてきた山師によって、金の採掘などが行われていたようです。

落ち葉に覆われた登山路を行くとしだいに岩混じりとなり、少々スリルのある岩場の急坂もあり、ちょっとしたアルペン気分を味わいながら登りました。途中で振り返ると子持山や浅間山、遠くには富士山のてっぺんも望めました。そして、頂上では 360 度の大パノラマが広がっていました。山頂には石祠や石灯籠などが祭られていて、全員で集合写真を撮り下山しました。下山の路はなだらかで歩きやすく、あつという間でした。

バスに乗り込み、リンゴ園に立ち寄り、望郷の湯へと向かいました。お風呂は露天風呂あり、サウナありで結構でした。風呂上りにビールを飲み、隣接する直売所で買い物をし、バスに乗って日本酒を飲み、せんげん台に着いて反省会でまたビールを飲み、いつもお決まりのコースで一日が終了しました。

今年最後の山行、十二分に堪能しました。リーダーのきよみさんはじめ皆様ありがとうございました。《戸邊 茂雄》

## 戸神山

戸神山登山お世話になりました。佐藤リーダーさんお疲れ様でした。

小雨が降っていましたが、頂上から富士山も見えすばらしい眺めでした。

バスで行くのは2回目になりますが、皆さんとお話を出来少し知り合いに成れたのかなと思っているところです。また、皆様から美味しいつまみなどをいただき感謝しているところです。帰りのバスの中で飲む酒が美味しい少し足りないぐらいでしたので、次回は少し増やさなければと思う所存です。

車中でDVDが、見られなかったのは残念でしたが、次回に期待しましょう。17日の総会・忘年会は、来年のスケジュールがわかりますので楽しみにしています。《久保谷 実》



地元の方に山の情報を教えて頂きました▲



▲急登に苦戦するメンバー



下りは比較的楽なコースでした▲

## 2012年2月山行案内 鉄砲木ノ頭（てっぽうぎのあたま）登り1時間40分

神奈川県足柄上郡山北町と山梨県南都留郡山中湖村の境界にあり、丹沢山地の最西部に位置する標高 1,291m の山。別名、明神山とも呼ばれる。山頂からの眺めが良い山として知られており、山中湖や富士山などを望むことができる。（ウィキペディアより）

**日 時：2月 19 日（日）**

**集 合：せんげん台=6:00 春日部=6:15**

**持ち物：昼食、雨具、スパッツ、軽アイゼン他、着替え（温泉は石割の湯を予定）**

**申込み：2月 5 日（日）までに藤井一義へ TEL：048-977-8229 携帯 090-9108-0922  
エントリー済みの方は申し込みの必要ありません。**

鉄砲木の頭山頂よりの眺望▶

